

第 2 期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画における量の見込み（案）について

1. 第 2 期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画における量の見込みの算出方法について

第 2 期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画における量の見込みについては、「市町村子ども・子育て支援事業計画における『量の見込み』の算出等のための手引き」（平成 26 年 1 月 20 日付内閣府子ども・子育て本部参事官事務連絡）及び「第二期市町村子ども・子育て支援事業計画における『量の見込み』の算出等の考え方」（平成 30 年 8 月 24 日付け内閣府子ども・子育て本部参事官事務連絡）及び教育・保育施設の利用実績値、地域子ども・子育て支援事業の実績値に基づいて算出します。

（1）国が示す手引きによる算出方法（ニーズ調査結果を活用）

（算出式）：「推計児童数」×「対象となる家庭の割合」×「利用意向率」

（例）令和 2 年度の延長保育事業の国が示す手引きによる量の見込みの算出方法

- 令和 2 年度の 0～5 歳児の推計児童数：7,710 人

- 対象となる家庭の割合（潜在的なものを含む）

「ひとり親世帯」	7.9%
「フルタイム×フルタイム」	26.2%
「フルタイム×パートタイム」	15.2%
「パートタイム×パートタイム」	0.3%

- 利用意向率

「ひとり親世帯」	5.2%
「フルタイム×フルタイム」	4.1%
「フルタイム×パートタイム」	0.9%
「パートタイム×パートタイム」	0.0%

推計児童数		家庭の割合		利用意向率	=	量の見込み
7,710 人	×	0.079	×	0.052	=	32 人
	×	0.262	×	0.041	=	84 人
	×	0.152	×	0.009	=	10 人
	×	0.003	×	0	=	0 人
						(量の見込み) 126 人

（2）実績値に基づく算出方法

（算出式）：「平成 30 年度の利用実績」× $\frac{\text{「推計児童数」}}{\text{「平成 30 年度の児童数」}}$

（例）令和 2 年度の延長保育事業の実績値に基づく量の見込みの算出方法

- 平成 30 年度の利用実績：220 人
- 令和 2 年度の 0～5 歳児の推計児童数：7,710 人
- 平成 30 年度の 0～5 歳児の児童数：8,288 人

$$220 \text{ 人} \times \frac{7,710 \text{ 人}}{8,288 \text{ 人}} = (\text{量の見込み}) 205 \text{ 人}$$

(参考) 推計児童数

児童年齢		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	0～5歳合計
推計児童数	令和2年4月1日	1,185人	1,216人	1,240人	1,294人	1,388人	1,387人	7,710人
	令和3年4月1日	1,153人	1,194人	1,203人	1,234人	1,294人	1,382人	7,460人
	令和4年4月1日	1,124人	1,162人	1,181人	1,197人	1,234人	1,289人	7,187人
	令和5年4月1日	1,099人	1,133人	1,149人	1,175人	1,197人	1,230人	6,983人
	令和6年4月1日	1,074人	1,108人	1,120人	1,143人	1,175人	1,193人	6,813人
児童年齢		6歳児 (小1)	7歳児 (小2)	8歳児 (小3)	9歳児 (小4)	10歳児 (小5)	11歳児 (小6)	6～11歳合計
推計児童数	令和2年4月1日	1,464人	1,424人	1,494人	1,490人	1,501人	1,540人	8,913人
	令和3年4月1日	1,379人	1,455人	1,419人	1,493人	1,488人	1,499人	8,733人
	令和4年4月1日	1,375人	1,370人	1,450人	1,418人	1,491人	1,486人	8,590人
	令和5年4月1日	1,282人	1,367人	1,365人	1,449人	1,416人	1,489人	8,368人
	令和6年4月1日	1,223人	1,274人	1,362人	1,364人	1,447人	1,414人	8,084人

2. 教育・保育施設の量の見込み (案) について

(1) 1号認定・2号認定 (3～5歳)

● ニーズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
1号認定 (幼稚園等)	2,624	2,521	2,399	2,323	2,264
2号認定 (保育所等)	1,111	1,068	1,016	984	959
計 (人)	3,735	3,589	3,415	3,307	3,223
需要割合	91.8%	91.8%	91.8%	91.8%	91.8%

● 実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
1号認定 (幼稚園等)	2,865	2,754	2,620	2,537	2,473
2号認定 (保育所等)	1,104	1,061	1,009	977	952
計 (人)	3,969	3,815	3,629	3,514	3,425
需要割合	97.5%	97.5%	97.5%	97.5%	97.5%

量の見込みの算出方法

「ニーズ調査から算出した量の見込み」が「実績値から算出した量の見込み」を下回っており、10月から始まる予定の3～5歳の幼児教育無償化も見据えて「ニーズ調査から算出した量の見込み」の教育・保育施設に通う割合を98%に補正します。また、1号認定・2号認定の割合は実績を基に補正したものを次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
1号認定 (幼稚園等)	2,877	2,766	2,632	2,548	2,483
2号認定 (保育所等)	1,111	1,066	1,014	981	958
計 (人)	3,988	3,832	3,646	3,529	3,441
需要割合	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%

(2) 3号認定（1・2歳）

●二一ズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
3号認定（1・2歳）	934	910	890	867	846
需要割合	38.0%	38.0%	38.0%	38.0%	38.0%

●実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
3号認定（1・2歳）	786	767	750	730	713
需要割合	32.0%	32.0%	32.0%	32.0%	32.0%

量の見込みの算出方法

「二一ズ調査から算出した量の見込み」が「実績値から算出した量の見込み」を大きく上回っているため、平成31年4月の実績値に合わせて「二一ズ調査から算出した量の見込み」の90%に補正し、次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
3号認定（1・2歳）	841	819	801	780	761
需要割合	34.2%	34.2%	34.2%	34.2%	34.2%

(3) 3号認定（0歳）

●二一ズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
3号認定（0歳）	605	587	572	560	547
需要割合	51.1%	51.1%	51.1%	51.1%	51.1%

●実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
3号認定（0歳）	398	388	378	370	361
需要割合	33.6%	33.6%	33.6%	33.6%	33.6%

量の見込みの算出方法

「二一ズ調査から算出した量の見込み」が「実績値から算出した量の見込み」を大きく上回っているため、「二一ズ調査から算出した量の見込み」の67%に補正し、実績値に近づけたものを次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
3号認定（0歳）	405	393	383	375	366
需要割合	34.2%	34.2%	34.2%	34.2%	34.2%

3. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み（案）について

(1) 延長保育事業

●ニーズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み（人）	126	122	117	114	111
需要割合	1.6%	1.6%	1.6%	1.6%	1.6%

●実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み（人）	205	198	191	185	181
需要割合	2.7%	2.7%	2.7%	2.7%	2.7%

量の見込みの算出方法

「ニーズ調査から算出した量の見込み」が「実績値から算出した量の見込み」を下回っており、現状の実績値で量の見込み分の確保ができていることから「実績値から算出した量の見込み」を次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み（人）	205	198	191	185	181
需要割合	2.7%	2.7%	2.7%	2.7%	2.7%

(2) 放課後児童健全育成事業

●ニーズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み（人）	2,195	2,145	2,111	2,047	1,975
需要割合	24.6%	24.6%	24.6%	24.6%	24.6%

●実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み（人）	1,406	1,377	1,355	1,320	1,275
需要割合	15.8%	15.8%	15.8%	15.8%	15.8%

量の見込みの算出方法

「ニーズ調査から算出した量の見込み」が「実績値から算出した量の見込み」を上回っているため、平成31年4月の実績値に合わせて「ニーズ調査から算出した量の見込み」の70%に補正し、次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み（人）	1,537	1,502	1,478	1,433	1,383
需要割合	17.2%	17.2%	17.2%	17.2%	17.2%

(3) 子育て短期支援事業

●ニーズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人日)	0	0	0	0	0
需要割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

●実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人日)	88	86	82	80	78
需要割合	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%

量の見込みの算出方法

ニーズ調査で当該事業を希望した人がいなく、「ニーズ調査から算出した量の見込み」が0となっているため「実績値から算出した量の見込み」を次期計画の量の見込みとします。また、「実績値から算出した量の見込み」は平成30年度の利用実績が大幅に減少しているため、平成29年度の利用実績から量の見込みを算出します。(平成29年度実績: 98人日、平成30年度実績: 62人日)

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人日)	88	86	82	80	78
需要割合	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%

(4) 地域子育て支援拠点事業

●ニーズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人日)	6,034	5,883	5,746	5,603	5,472
1人あたりの利用回数	1.7回	1.7回	1.7回	1.7回	1.7回

●実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人日)	10,419	10,159	9,921	9,675	9,449
1人あたりの利用回数	2.9回	2.9回	2.9回	2.9回	2.9回

量の見込みの算出方法

「ニーズ調査から算出した量の見込み」が「実績値から算出した量の見込み」を下回っており、現状の実績値で量の見込み分の確保ができていることから「実績値から算出した量の見込み」を次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人日)	10,419	10,159	9,921	9,675	9,449
1人あたりの利用回数	2.9回	2.9回	2.9回	2.9回	2.9回

(5) 一時預かり事業

① 幼稚園型（幼稚園における在園時に対する一時預かり）

● ニーズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み（人日）	117,502	112,910	107,424	104,016	101,389
1人あたりの利用回数	28.9回	28.9回	28.9回	28.9回	28.9回

● 実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み（人日）	102,887	98,867	94,063	91,079	88,778
1人あたりの利用回数	25.3回	25.3回	25.3回	25.3回	25.3回

量の見込みの算出方法

本年10月から実施予定の保育料無償化により、保護者の自己負担が減り利用者の増加が見込まれるため、量の見込みがより多い「ニーズ調査から算出した量の見込み」を次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み（人日）	117,502	112,910	107,424	104,016	101,389
1人あたりの利用回数	28.9回	28.9回	28.9回	28.9回	28.9回

② 保育所等（①以外による一時預かり）

● ニーズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み（人日）	6,977	6,750	6,503	6,319	6,165
1人あたりの利用回数	0.9回	0.9回	0.9回	0.9回	0.9回

● 実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み（人日）	5,706	5,521	5,319	5,168	5,042
1人あたりの利用回数	0.7回	0.7回	0.7回	0.7回	0.7回

量の見込みの算出方法

「ニーズ調査から算出した量の見込み」が「実績値から算出した量の見込み」を上回っており、現状の実績値では、まだ、量の見込みを満たせていないため、「ニーズ調査から算出した量の見込み」を次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み（人日）	6,977	6,750	6,503	6,319	6,165
1人あたりの利用回数	0.9回	0.9回	0.9回	0.9回	0.9回

(6) 病児保育事業・子育て援助活動支援事業〔病児・緊急対応強化事業〕

●ニーズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人日)	365	353	340	331	323
1人あたりの利用回数	0.05回	0.05回	0.05回	0.05回	0.05回

●実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人日)	60	58	55	54	53
1人あたりの利用回数	0.01回	0.01回	0.01回	0.01回	0.01回

量の見込みの算出方法

保育所・認定こども園で実施している病児・病後児保育事業は在園児のみ対象であるため、実績値はファミリー・サポート・センター事業のみ反映されており、現状の実績値では、量の見込みを満たせていないため「ニーズ調査から算出した量の見込み」を次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人日)	365	353	340	331	323
1人あたりの利用回数	0.05回	0.05回	0.05回	0.05回	0.05回

(7) 子育て援助活動支援事業(就学児のみ)

●ニーズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人日)	252	246	241	234	226
需要割合	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%

●実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人日)	1,935	1,896	1,865	1,817	1,755
需要割合	21.7%	21.7%	21.7%	21.7%	21.7%

量の見込みの算出方法

「ニーズ調査から算出した量の見込み」が「実績値から算出した量の見込み」を下回っており、現状の実績値で量の見込み分の確保ができていることから「実績値から算出した量の見込み」を次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人日)	1,935	1,896	1,865	1,817	1,755
需要割合	21.7%	21.7%	21.7%	21.7%	21.7%

(8) 利用者支援事業

①特定型

●二一ズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み (か所)	-	-	-	-	-

●実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み (か所)	2	2	2	2	2

量の見込みの算出方法

利用者支援事業（特定型）の量の見込みは相談か所数となりますが、現状の相談か所数で足りていることから、現状の実績値を次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み (か所)	2	2	2	2	2

②母子保健型

●二一ズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み (か所)	-	-	-	-	-

●実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み (か所)	1	1	1	1	1

量の見込みの算出方法

利用者支援事業（母子保健型）の量の見込みは相談か所数となりますが、現状の相談か所数で足りていることから、現状の実績値を次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み (か所)	1	1	1	1	1

(9) 妊婦健康診査事業

●ニーズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(回)	-	-	-	-	-
1人あたりの利用回数	-	-	-	-	-

●実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(回)	16,007	15,575	15,183	14,846	14,508
1人あたりの利用回数	13.5回	13.5回	13.5回	13.5回	13.5回

量の見込みの算出方法

妊婦健康診査事業は妊婦数によってニーズ量が決まることから、「実績値から算出した量の見込み」を次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(回)	16,007	15,575	15,183	14,846	14,508
1人あたりの利用回数	13.5回	13.5回	13.5回	13.5回	13.5回

(10) 乳児家庭全戸訪問事業

●ニーズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人)	-	-	-	-	-
需要割合	-	-	-	-	-

●実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人)	1,166	1,135	1,106	1,081	1,057
需要割合	98.4%	98.4%	98.4%	98.4%	98.4%

量の見込みの算出方法

乳幼児家庭全戸訪問事業は出生数によってニーズ量が決まることから、「実績値から算出した量の見込み」を次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人)	1,166	1,135	1,106	1,081	1,057
需要割合	98.4%	98.4%	98.4%	98.4%	98.4%

(1 1) 養育支援訪問事業

●ニーズ調査から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人)	-	-	-	-	-
需要割合	-	-	-	-	-

●実績値から算出した量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人)	185	180	175	172	168
需要割合	15.6%	15.6%	15.6%	15.6%	15.6%

量の見込みの算出方法

養育支援訪問事業は、出生数によってニーズ量が左右されることから、「実績値から算出した量の見込み」を次期計画の量の見込みとします。

★次期計画の量の見込み

	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み(人)	185	180	175	172	168
需要割合	15.6%	15.6%	15.6%	15.6%	15.6%